

令和2年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広報課		重点項目	広報紙、市政テレビ・ラジオ、ホームページ、SNSなどの広報媒体を活用し、市の施策やイベントなどの情報を周知・PRする。						
課長名	上田 博子	コスト	事業費	令和2年度当初予算額(A)	342,521 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				令和元年度当初予算額(B)	333,366 千円		係長	3	人	
				増減額(A-B)	9,155 千円		職員	9	人	

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				市政だより発行事務	市政だよりの発行・配送事務	市の重要施策やイベント情報などの市政情報を、市民に効果的に伝える手段は従来どおり維持しながら、見直し可能なものについては、経費削減に努めた。	112,317	108,738	-3,579
2				市政ラジオ等による広報	テレビ・ラジオ等のマスメディアを利用して、市の施策・事業をPRする。		11,537	11,537	0
3				地域密着広報事業	本市に密着した情報を提供している電波媒体を活用し、市の施策などの周知・理解を促す。		25,518	25,518	0
4				ホームページを活用した情報発信事業	インターネットを通じて、市の計画や取り組みなど様々な情報を発信する。		15,776	17,707	1,931
5	○			タウンミーティング開催事業	市と市民との協働によるまちづくりを進めることを目的にタウンミーティングを開催する。		3,250	2,670	-580
6				市政だより発行事務(債務負担分)	市政だよりの編集業務委託		20,274	20,900	626
7				市政テレビ等による広報(債務負担分)	テレビを利用して、市の施策・事業をPRする。		76,146	81,800	5,654
8				ホームページ管理システム更新事業(債務負担分)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費		3,523	3,627	104
9				重要施策PR事業	市の重要施策の広告を掲出し、市民等へのPRを図る。		43,680	43,680	0
10				広報発信強化推進事業	若者層を中心に急速に普及しつつあるSNSを活用した広報を充実させ、市内外に対し、防災等生活に密着した情報や本市の魅力を積極的かつ効果的に発信することで、「住みよいまち北九州」のイメージ定着を目指す。		6,197	10,388	4,191

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
11				広報業務管理事務	広報室庶務的経費	—	8,634	8,741	107
12			○	人権週間行事	人権研修等各種研修参加に要する経費	令和2年度より地域改善対策事業に係る研究会派遣予算(旅費・参加費用)については、保健福祉局同和対策課が一括で予算計上を行う。	125		-125
13				ホームページ管理システム機器改訂事業(債務負担)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費	市ホームページ等の維持管理やセキュリティ対策等を行う。	1,579	1,594	15
14			ウェブ環境改善事業	公式ホームページが抱えている課題に対応し、効果的で効率的に情報を発信し、情報セキュリティに配慮したウェブ環境へと改善を図る。	3,045		1,056	-1,989	
15			ウェブ環境改善事業 (債務負担)		1,765		1,765	0	
16		○		<新>広報活動調査	広報室が実施している各種の広報活動に関する市民の意識、実態の調査(3年に1度実施)	広報室が実施している各種の広報活動に関する市民の意識、実態を把握し、より良い広報活動を展開するための基礎資料を得るために実施する。		2,800	2,800

令和2年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広聴課		重点項目	・市民意識を踏まえた市政運営の推進に資するため、市政情報の提供を行うとともに市民意識を適宜、的確に把握する。 ・市民からの問合せ、相談、苦情等に適切に対応する。						
課長名	松嶋 義隆	コスト	事業費	令和2年度当初予算額(A)	97,310 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				令和元年度当初予算額(B)	44,436 千円		44,000 千円	係長	1	人
				増減額(A-B)	52,874 千円			職員	3	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				広聴事務事業	「市民意識調査」、「市政モニター」、「出前講演」、「法律人権相談」を通じて、市民意見等を収集、把握し市政運営に反映させる。	行政への市民参画が大変重要となっているため、市民意見・要望等をより幅広く収集、把握し市政運営に反映させ、また、各事業が利用しやすい事業となるよう考慮すると共に更なるPRIに努める。	7,271	8,045	774
2				広聴業務管理事務	広聴課業務の管理運営及び庁舎案内業務。		7,748	7,920	172
3				北九州市コールセンター運営事業(債務負担)	市の施設案内や手続きなど市政情報や生活情報等を提供する。	これまでのコールセンター業務に加え、新たに区役所代表電話交換業務を合わせて行うことにより、ワンストップサービスと効率化を図るとともに、市のHPで公開している「FAQ(よくある質問と回答)」について、新たにAI技術を活用したチャットボット検索サービスを提供し利便性を高める。	24,832	80,388	55,556
4				北九州市コールセンター運営事業			1,735	957	-778
5			○	北九州市総合コールセンター運営事業	市政情報や生活情報を提供するとともに区役所電話交換業務を行う。	コールセンター業務と区役所電話交換業務を統合。	2,850		-2,850